

仕 様 書

調達物品の名称 及び数量	一般 X 線撮影装置一式
納期	2027 年 4 月 30 日 ただし、当研究所新棟の竣工引渡しが予定より遅れる場合は、納入 期限を、同期間、順延する。
納入場所	〒734-8551 広島市南区霞 1 丁目 2 番 3 号 広島大学霞キャンパス内 公益財団法人放射線影響研究所 新棟 2 階 臨床研究部 放射線科 一般 X 線撮影室
項 目	要 求 仕 様
1. X 線高電圧装置	<p>1-1 発生方式はインバータ方式であること。</p> <p>1-2 高速スタータを内蔵していること。</p> <p>1-3 最大電力は 50 kW であること。</p> <p>1-4 撮影管電圧設定範囲は 40～150 kV を 1 kV ステップで設定可能であること。</p> <p>1-5 撮影管電流設定範囲は 10～630 mA で 11 段階設定可能であること。</p> <p>1-6 操作室でレディ・曝射が行えるハンドスイッチを有していること。</p> <p>1-7 プログラム選択スイッチはシートキー方式であること。</p> <p>1-8 管電圧・管電流・撮影時間はダイヤルキーで変更可能であること。</p> <p>1-9 16 種類の撮影プログラムがワンタッチで設定可能なメモリスイッチを有すること。</p> <p>1-10 CR/FPD システム指定条件で撮影が行えること。</p> <p>1-11 実曝射情報を CR/FPD 端末へ自動送信可能であること。</p> <p>1-12 NDD 法による患者表面線量推定値を表示可能であること。</p> <p>1-13 既設装置 KXO-50SS が有する撮影条件設定項目数と同等以上の設定が可能であること。</p>
2. X 線管保持装置	<p>2-1 天井走行式保持装置であること。</p> <p>2-2 上下動ストロークは 170 cm を有すること。</p> <p>2-3 ローテーションは±180°可能であること。</p> <p>2-4 ローテーションロックはオフロック式電磁ロックであること。</p>

	<p>2-5 スイングは-180°～$+150^{\circ}$可能であること。</p> <p>2-6 スイングロックは 15°ごとに固定できる電気制御メカニカルロックであること。</p> <p>2-7 オールフリースイッチにより片手操作で位置合わせが可能であること。</p> <p>2-8 入射角が同時に確認できる角度計を有すること。</p> <p>2-9 X線管球は、検出器（受像部）の移動に連動して自動的に追尾する機構を有すること。</p>
3. 自動露出制御機能	<p>3-1 自動露出制御機能を有すること。</p> <p>3-2 遮断段階を 9 段階で設定可能であること。</p> <p>3-3 既設立位撮影台と組み合わせ可能な検出器を備えること。</p>
4. X線管装置	<p>4-1 焦点サイズは 0.6 mm / 1.2 mm であること。</p> <p>4-2 最大陽極熱容量は 300 kHU であること。</p> <p>4-3 ターゲット角度は 12 度であること。</p> <p>4-4 最高管電圧は 150 kV であること。</p>
5. X線可動絞り	<p>5-1 羽根駆動方式は手動で開度設定可能であること。</p> <p>5-2 最大照射野は SID 65 cm で 35×35 cm であること。</p> <p>5-3 照射野ランプは LED であること。</p> <p>5-4 線質フィルタは 3 種類を備えること。</p>
6. その他	<p>6-1 【別紙・1】機器搬入資料に基づき搬入計画を立てること。</p> <p>6-2 【別紙・2】建築設備要件に基づき設置計画を立てること。</p> <p>6-3 設置費・接続費・旧装置処分費(撤去作業)を含むこと。</p> <p>6-4 全装置で動作確認を行うこと。</p> <p>6-5 相互通信が必要な装置間で通信テストを含む動作確認を行うこと。</p> <p>6-6 少なくとも 5 年間の定期点検を含む保守が可能であること。</p> <p>6-7 本稼働後 1 年間は通常使用による故障の無償修理を行うこと。</p> <p>6-8 装置の取扱説明書を紙面にて 1 部提出すること。</p> <p>6-9 動作確認終了後、説明・操作講習を無償で 1 回実施すること。</p> <p>6-10 当研究所は、新棟の竣工引渡し後、すみやかに現施設からの移転（引越し）を行う。また、大型設備の新規購入を多数予定しているた</p>

	め、必ず、当研究所及び移転業務受注業者と納入日程について協議を行い、承認を得ること。
--	--